



## 2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月9日

上場会社名 株式会社 トレジャー・ファクトリー 上場取引所 東  
 コード番号 3093 URL <https://www.treasurefactory.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野坂 英吾  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括 (氏名) 小林 英治 TEL 03-3880-8822  
 定時株主総会開催予定日 2025年5月28日 配当支払開始予定日 2025年5月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年2月期の連結業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	42,207	22.5	4,035	20.5	4,082	20.4	2,709	20.9
2024年2月期	34,454	22.1	3,348	30.6	3,390	29.3	2,241	31.0

(注) 包括利益 2025年2月期 2,740百万円 (19.6%) 2024年2月期 2,291百万円 (34.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	115.63	115.62	28.7	21.2	9.6
2024年2月期	95.94	95.72	29.4	20.9	9.7

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 -百万円 2024年2月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	20,830	10,502	50.0	444.44
2024年2月期	17,728	8,526	47.8	362.06

(参考) 自己資本 2025年2月期 10,415百万円 2024年2月期 8,475百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	2,819	△1,884	△539	3,004
2024年2月期	1,000	△1,908	431	2,607

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	-	12.00	-	16.00	28.00	655	29.2	8.6
2025年2月期	-	18.00	-	18.00	36.00	843	31.1	8.9
2026年2月期(予想)	-	19.00	-	20.00	39.00		30.4	

(注) 2025年2月期期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	21,528	9.8	1,830	4.9	1,839	4.6	1,195	4.4	51.00
通期	46,252	9.6	4,420	9.5	4,441	8.8	3,008	11.0	128.37

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2025年2月期	24,347,800株	2024年2月期	24,347,800株
2025年2月期	911,716株	2024年2月期	939,176株
2025年2月期	23,431,694株	2024年2月期	23,363,774株

（参考）個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	31,459	19.1	2,567	10.9	2,742	14.9	1,894	16.4
2024年2月期	26,412	19.8	2,316	23.5	2,386	19.9	1,626	24.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	80.84	80.83
2024年2月期	69.64	69.50

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	16,502	8,344	50.6	356.06
2024年2月期	14,424	7,224	50.1	308.50

（参考）自己資本 2025年2月期 8,344百万円 2024年2月期 7,221百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき記載したものであり、今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
連結損益計算書 .....	9
連結包括利益計算書 .....	10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等の注記) .....	14
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、訪日外国人観光客の増加によるインバウンド需要の拡大や、賃金増をはじめとした雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかに回復傾向となりました。一方で、不安定な海外情勢や、円安による物価上昇、為替動向の転換など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

リユース業界においては、サステナブル社会の実現に向けた消費行動の変化や、物価高に伴う中古品・リユース品への需要増加などを背景に、引き続き市場全体が拡大しております。

当社グループにおきましては、通期の連結営業利益は4,035百万円と、過去最高の営業利益を達成しました。通期ではグループで24店出店し、既存店売上も堅調に推移しました。また、リユース事業を行う各グループ会社も堅調に推移し、増収増益となりました。

その結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高42,207百万円（前期比22.5%増）、営業利益4,035百万円（前期比20.5%増）、経常利益4,082百万円（前期比20.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,709百万円（前期比20.9%増）となりました。

利益率の指標では、売上総利益率は59.1%（前期比1.5pt低下）、販売費及び一般管理費比率は49.5%（前期比1.4pt低下）、営業利益率は9.6%（前期比0.1pt低下）、経常利益率は9.7%（前期比0.1pt低下）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （リユース事業）

連結売上が前期比22.3%増、単体の売上は同18.6%増、単体既存店が同7.9%増となりました。単体既存店においては、販売件数は前期比3.6%増となり、物価高とインバウンド売上増加を要因として、販売単価は同4.1%増となりました。カテゴリー別では、衣料は前期比23.5%増、服飾雑貨は同24.8%増、電化製品は同14.3%増、ホビー用品は同42.5%増と高い伸びとなりました。また、連結のEC販売額は前期比26.0%増、連結売上に占める比率は14.5%となりました。

仕入では、当期連結商品仕入高は前期比21.2%増、単体の仕入は同14.2%増となりました。単体の買取チャネル別では、持込買取が同11.2%増と引き続き堅調に推移し、店舗以外の買取チャネルでは、宅配買取が同12.0%増となり、出張買取も同36.3%増と好調に推移しました。

出店は、当連結会計年度においては、単体にて総合リユース業態を9店、服飾専門リユース業態を9店、スポーツアウトドア専門リユース業態1店、古着アウトレット業態2店舗、計21店出店しました。出店地域は、関東14店、関西3店、東海4店と、バランスよく出店が進みました。また、グループ会社の株式会社カインドオールでは直営店を2店出店し、タイ法人では1店出店しました。その結果、当連結会計年度末における店舗数は、単体で直営店206店、FC店4店の合計210店、グループ全体で合計293店となりました。

以上の結果から、売上高は41,172百万円（前期比22.3%増）、セグメント利益は6,050百万円（前期比25.0%増）となりました。

#### （その他）

レンタル事業の「Cariru」では、結婚式などのイベント需要やブラックフォーマルの需要が伸長し、レンタル事業の売上は前期比6.4%増となったものの、広告宣伝費の増加などにより、減益となりました。

以上の結果から、売上高は1,487百万円（前期比28.9%増）、セグメント利益は18百万円（前期比86.7%減）となりました。

## ①リユース事業 商品別仕入実績

品目	仕入高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
生活雑貨	821	4.6	115.6
衣料	7,825	43.6	119.7
服飾雑貨	4,916	27.4	125.4
電化製品	1,371	7.6	110.0
家具	308	1.7	101.8
ホビー用品	1,731	9.6	139.3
その他	982	5.5	114.4
合計	17,957	100.0	121.2

(注) その他には、仕入副費が含まれております。

## ②リユース事業 商品別販売実績

品目	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
生活雑貨	2,305	5.6	120.6
衣料	20,128	48.9	123.5
服飾雑貨	9,029	21.9	124.8
電化製品	4,039	9.8	114.3
家具	1,392	3.4	107.5
ホビー用品	3,753	9.1	142.5
その他	525	1.3	69.0
総計	41,172	100.0	122.3

(注) その他には、その他商品の売上が含まれております。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、現金及び預金が396百万円増加、売掛金が216百万円増加、商品が1,023百万円増加、建物及び構築物(純額)が553百万円増加、敷金及び保証金が380百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して3,101百万円増加し、20,830百万円となりました。

当連結会計年度末における負債合計は、短期借入金が386百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が204百万円増加、未払法人税等が201百万円増加、長期借入金が356百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して1,125百万円増加し、10,327百万円となりました。

当連結会計年度末における純資産合計は、新株予約権が3百万円減少、親会社株主に帰属する当期純利益を2,709百万円計上、剰余金の配当支払いを796百万円行ったこと等により、前連結会計年度末と比較して1,976百万円増加し、10,502百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、396百万円増加し、3,004百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは2,819百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前当期純利益3,947百万円、減価償却費737百万円、減損損失156百万円があった一方で、棚卸資産の増加額1,071百万円、法人税等の支払額1,267百万円があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは1,884百万円の支出となりました。これは主に店舗新設等に伴う有形固定資産の取得による支出1,323百万円、敷金及び保証金の差入による支出417百万円、無形固定資産の取得による支出72百万円があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは539百万円の支出となりました。これは主に長期借入れによる収入960百万円、短期借入金による収入386百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,112百万円、配当金の支払額796百万円があったことによるものであります。

## (参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2024年2月期	2025年2月期
自己資本比率(%)	47.8	50.0
時価ベースの自己資本比率(%)	194.9	177.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	5.4	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	62.6	96.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 営業キャッシュ・フロー及び利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー及び利息の支払額を使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

当社では、リユース事業の成長、新規事業への投資、海外市場での成長、M&Aによる成長、DX投資による成長の5つの経営方針を掲げ、事業拡大に向けた取り組みを進めてまいります。

2026年2月期は、グループでの新規出店の目標数として30~35店を掲げ、関東、関西、東海、九州への出店を進めつつ、新たな地域への進出も進めてまいります。単体既存店は、売上は前期比2%成長で計画しております。グループ会社においては、リユース事業を営むカインドオル、ピックアップジャパン、GKファクトリーは更なる成長を目指します。海外では、タイ事業の更なる成長、台湾事業の収益基盤の整備と並行して、次の展開候補地の調査・選定も進めていきます。

通期の業績予想につきましては、これらの成長投資を前提として算定しております。その結果、2026年2月期連結業績予想は、売上高46,252百万円(前期比9.6%増)、営業利益4,420百万円(前期比9.5%増)、経常利益4,441百万円(前期比8.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益3,008百万円(前期比11.0%増)となる見通しであります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,617	3,014
売掛金	1,174	1,391
返品資産	15	16
商品	6,899	7,922
貯蔵品	31	47
その他	725	882
流動資産合計	11,464	13,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,815	2,368
土地	426	426
建設仮勘定	21	41
その他(純額)	568	747
有形固定資産合計	2,831	3,584
無形固定資産		
のれん	361	313
その他	158	165
無形固定資産合計	520	479
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
繰延税金資産	413	592
敷金及び保証金	2,274	2,654
その他	224	245
投資その他の資産合計	2,912	3,492
固定資産合計	6,264	7,555
資産合計	17,728	20,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	116	162
短期借入金	2,506	2,893
1年内返済予定の長期借入金	918	1,122
未払法人税等	694	895
契約負債	97	117
返金負債	49	50
賞与引当金	455	505
役員賞与引当金	2	5
株主優待引当金	6	5
その他	1,580	2,068
流動負債合計	6,426	7,826
固定負債		
長期借入金	1,962	1,606
資産除去債務	786	869
その他	26	25
固定負債合計	2,775	2,500
負債合計	9,202	10,327
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	906	906
資本剰余金	857	865
利益剰余金	7,296	9,209
自己株式	△603	△585
株主資本合計	8,458	10,396
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	17	19
その他の包括利益累計額合計	17	19
新株予約権	3	—
非支配株主持分	47	86
純資産合計	8,526	10,502
負債純資産合計	17,728	20,830

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	34,454	42,207
売上原価	13,583	17,282
売上総利益	20,870	24,924
販売費及び一般管理費	17,522	20,889
営業利益	3,348	4,035
営業外収益		
受取利息	0	3
自販機収入	13	14
為替差益	8	6
助成金収入	1	10
廃棄品売却収入	4	4
受取手数料	7	—
その他	25	37
営業外収益合計	60	77
営業外費用		
支払利息	15	28
その他	3	2
営業外費用合計	19	30
経常利益	3,390	4,082
特別利益		
固定資産売却益	0	—
新株予約権戻入益	38	—
資産除去債務戻入益	—	31
特別利益合計	38	31
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	2	10
減損損失	108	156
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	112	167
税金等調整前当期純利益	3,317	3,947
法人税、住民税及び事業税	1,033	1,388
法人税等調整額	6	△179
法人税等合計	1,039	1,209
当期純利益	2,277	2,738
非支配株主に帰属する当期純利益	35	28
親会社株主に帰属する当期純利益	2,241	2,709

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	2,277	2,738
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	14	2
その他の包括利益合計	14	2
包括利益	2,291	2,740
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,255	2,711
非支配株主に係る包括利益	35	28

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	898	833	5,625	△610	6,747
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	8	8			16
剰余金の配当			△570		△570
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,241		2,241
自己株式の取得				△200	△200
自己株式の処分		15		207	223
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	8	23	1,671	7	1,710
当期末残高	906	857	7,296	△603	8,458

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3	3	51	13	6,815
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)					16
剰余金の配当					△570
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,241
自己株式の取得					△200
自己株式の処分					223
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	14	14	△48	34	0
当期変動額合計	14	14	△48	34	1,710
当期末残高	17	17	3	47	8,526

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	906	857	7,296	△603	8,458
当期変動額					
剰余金の配当			△796		△796
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,709		2,709
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		7		17	25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	7	1,912	17	1,938
当期末残高	906	865	9,209	△585	10,396

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	17	17	3	47	8,526
当期変動額					
剰余金の配当					△796
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,709
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2	2	△3	38	38
当期変動額合計	2	2	△3	38	1,976
当期末残高	19	19	—	86	10,502

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,317	3,947
減価償却費	533	737
減損損失	108	156
のれん償却額	24	47
株式報酬費用	2	6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26	50
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3	3
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	1	△1
投資有価証券評価損益 (△は益)	1	—
受取利息及び受取配当金	△0	△3
支払利息	15	28
為替差損益 (△は益)	△4	△0
助成金収入	△1	△10
新株予約権戻入益	△38	—
固定資産除売却損益 (△は益)	1	10
資産除去債務戻入益	—	△31
売上債権の増減額 (△は増加)	△218	△216
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,526	△1,071
仕入債務の増減額 (△は減少)	24	45
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△105	146
その他	5	256
小計	2,109	4,102
利息及び配当金の受取額	0	3
利息の支払額	△15	△29
助成金の受取額	1	10
法人税等の支払額	△1,094	△1,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,000	2,819
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	38	—
有形固定資産の取得による支出	△959	△1,323
無形固定資産の取得による支出	△72	△72
敷金及び保証金の差入による支出	△338	△417
敷金及び保証金の回収による収入	15	35
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△503	—
その他	△87	△106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,908	△1,884
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	613	386
長期借入れによる収入	1,472	960
長期借入金の返済による支出	△1,113	△1,112
新株予約権の発行による収入	38	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	190	22
自己株式の取得による支出	△200	△0
配当金の支払額	△569	△796
財務活動によるキャッシュ・フロー	431	△539
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△458	396
現金及び現金同等物の期首残高	3,065	2,607
現金及び現金同等物の期末残高	2,607	3,004

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、総合リユース業態「トレジャーファクトリー」、服飾専門リユース業態「トレファクスタイル」など複数のリユース業態を中心としたリユース事業を展開しています。また、そのほかに、レンタル事業やシステム事業を展開しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	リユース事業				
売上高					
外部顧客への売上高	33,658	795	34,454	—	34,454
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	358	358	△358	—
計	33,658	1,154	34,813	△358	34,454
セグメント利益	4,840	135	4,976	△1,627	3,348
セグメント資産	14,579	230	14,810	2,918	17,728
減価償却費	408	86	495	37	533
のれん償却額	24	—	24	—	24

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、レンタル事業、システム事業、不動産事業等を含んでおります。

(注) 2 調整額は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額は主にセグメントに帰属しない親会社本社の管理部門に係る資産等であります。

(3) 減価償却費の調整額は報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。

(注) 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	リユース事業				
売上高					
外部顧客への売上高	41,172	1,034	42,207	—	42,207
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	453	453	△453	—
計	41,172	1,487	42,660	△453	42,207
セグメント利益	6,050	18	6,068	△2,033	4,035
セグメント資産	16,727	352	17,079	3,750	20,830
減価償却費	512	115	627	110	737
のれん償却額	47	—	47	—	47

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、レンタル事業、システム事業、不動産事業等を含んでおります。

(注) 2 調整額は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額は主にセグメントに帰属しない親会社本社の管理部門に係る資産等であります。

(3) 減価償却費の調整額は報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。

(注) 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	合計
	リユース事業				
減損損失	108	—	108	—	108

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	合計
	リユース事業				
減損損失	156	—	156	—	156

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	合計
	リユース事業				
当期末残高	361	—	361	—	361

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	合計
	リユース事業				
当期末残高	313	—	313	—	313

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	362.06円	444.44円
1株当たり当期純利益金額	95.94円	115.63円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	95.72円	115.62円

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
純資産の部の合計額(百万円)	8,526	10,502
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	50	86
(うち新株予約権(百万円))	(3)	—
(うち非支配株主持分(百万円))	(47)	(86)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	8,475	10,415
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	23,408,624	23,436,084

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
(1) 1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,241	2,709
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,241	2,709
普通株式の期中平均株式数(株)	23,363,774	23,431,694
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	55,487	2,070
(うち新株予約権(株))	(55,487)	(2,070)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在 株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。